

事業概要【新たな人の流れの創出に向けた多様な人材確保支援事業】

申請者	岩手県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	121,888千円 (42,715千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	- 今後の本県農林水産業を支えていく新規就業者の確保に向け、遠隔地からでも参加しやすいメタバースを活用した就業相談体制の構築や、担い手への住居確保支援の取組を組み合わせることで実施することにより、移住・定住を希望する若者等の負担軽減を支援し、人口減少下における新たな人の流れの創出を加速する。 - 短期雇用人材や外国人材等の多様な担い手の確保に向け、労働力マッチングアプリ等の活用や受入体制の整備を図る。 - スマート農業技術を活用した省力化の実証により、生産コストの低減を図るとともに、専門的な知識や経験がない人材でも作業ができる働き方改革を推進し、若者・女性にも選ばれる働きやすい産業として発展することを目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【ソフト事業経費】 ○メタバースを活用した就業相談会の開催 ・開催経費（委託料、会場使用料）2,662千円 ○農林水産業への就業を志す若者等を対象とした住居確保の支援 ・住居貸出に係る管理経費（委託料）26,920千円 ○リモート就農体験ツアーの開催 ・開催経費（委託料、会場使用料）1,728千円 ○労働力マッチングアプリの活用等による副業や学生など多様な人材が短期で農業に従事しやすい環境の整備 ・研修会、相談活動等経費（報償費、委託料等）4,213千円 ○外国人材活用に向けた理解の醸成 ・研修会、動画作成経費（報償費、委託料等）2,044千円 ○スマート農業技術等を活用した実証の実施 ・実証事業経費（委託料）5,148千円					労働力マッチングアプリを活用した人材確保のイメージ 出典：農林水産省ウェブサイト (https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r3/r3_h/trend/part1/zoom/zoo_m_017.html)	
地域の多様な 主体の参画	【主な内容】 メタバースを活用した就業相談会の実施にあたり、農林水産業関係団体が主体的に関わり、就業相談対応や相談者のフォローアップ等を行う。また、公共牧場を所有している市町村と連携して、スマート農業技術の実証に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①農林水産業における新規就業者数（+1,320人） ②就業相談会参加者数（+150人） ③モデル地区におけるアプリ活用による短期雇用人材の確保数（+3,000人） ④省人化に対応した実証件数（+6件） ⑤居住体験による移住者数（+105人）